

勉強の本質 ～成績向上の方程式～

今回は成績を向上させる方程式について3か月に分けて説明していきます。

$$\text{量} \times \text{質} = \text{効果量}$$

学力向上は、上記の式で説明できます。

量は通塾回数、勉強に向き合う回数、没入時間、復習時間、特にここでは、学習接触回数と言います。(1週間の内、1日70分より毎日10分のほうが、効果量は上がる。)

質はノートやテキストの使い方、読解力、暗記法、性格(すなおさ、プライド、マインド)等々をひっくるめています。

上記の量と質を上げていくことによって、効果量(=学習の定着度)が上昇します。

今回は**量の増やし方**を伝えていきます。

町営学習塾では、この量(演習回数)に着目して学習を進めています。

右に2つのポイントをまとめます！ 

①アウトプット量をとにかく増やす！

- 町営学習塾に来る回数を増やす。【場を増やす】
 - 延長学習に参加する。【場を増やす】
 - 夏・冬・春などの長期講習に参加する【場を増やす】
 - ワークを1日2~3問、解いてみる【量を増やす】
 - 友達・先生に習ったことを伝えてみる【量を増やす】
 - 自分でオリジナル問題を作ってみる【量を増やす】
- ※少しでも脳にストレスがかかるように、やったことがない問題にチャレンジ！

②ノートはきれいに取らない！

理由は、“解くこと”より“書くこと”に時間がとられてしまっている！

- 説明を受けるときはノートを書かない。(書きたい場合は不明点のみ)
 - 問題を解くときだけノートを使う。
 - 書くべきものを書くべき場所に書く**
- ※日付を書く。問題番号を書く。縦にそろえる。大小そろえる。

もし、今回のおたよりを保護者の方が読んでいただいている場合は、是非お子さんと一緒に読んで、話し合ってみてください。

今回はここまで！
次回は「質、まとめ」について、話を進めていきます。
是非、今日からチャレンジしてみてください。